



その社長、ちょっと待って!



働き方改革につながる

ワーク・ライフ・バランス

神奈川県産業労働局労働部労政福祉課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話:045-210-5744(直通)

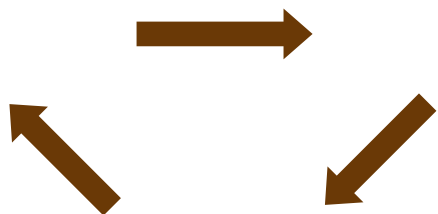
一見良さそうですが、社員側は…



ノー残業デーの設定、休暇制度の拡充などの
「制度導入」だけではなく、

仕事の効率化、業務のムダの排除などの「業務改善」に
取り組みましょう!

■業務改善の手順(例:残業時間削減)



業務改善を行い生産性が向上することで、従業員のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現されます。これにより、従業員のモチベーションが上がり、自己啓発の時間が確保されると従業員のスキルも向上するため、さらなる生産性向上につながり、成果として働き方改革の好循環が生まれます。

「ライフ」は人それぞれ

株式会社 ON THE ROAD (調剤薬局)



岩倉英雄社長の言葉

ワーク・ライフ・バランスに取り組むきっかけは、就活生の多くが給料よりもワーク・ライフ・バランスを重視しているということを知ったこと。中小企業こそ、企業戦略としてワーク・ライフ・バランスに取り組み、他企業に差をつけることで優秀な人材を確保できる。全ては“トップの決断”だと思う。

COMPANY PROFILE

代表者 岩倉英雄
所在地 神奈川県横浜市港北区綱島西2-11-21 アービル堀濱第二 1F
従業員 21名(平成30年2月現在)
ホームページ <http://ontheroad.jp.net/>

制度導入

- **パパママ休暇・おすそ分け休暇の導入**
未就学児の子がいる従業員は子の誕生月に1日特別休暇が付与され、そのおすそ分けとして、休暇取得者の店舗内の従業員(同職種)にも1日休暇が付与される制度。公平性を確保。
- **病欠休暇(正社員:年4回、パート:年2回)を導入**
- **7~9月の間で年休と合わせて全員1週間の夏休みを取れるよう調整**
混雑期を避けて安い時期に旅行に行きたい人、お盆に実家に帰省したい人、と分散することができる。



業務改善

- **業務を作業ごとに分析し、業務の偏りを分散**
薬剤師と事務員の業務分担を見直し、業務を共有化・委譲。
- **費用対効果の低い営業時間を廃止し、開店時間を変更**
- **マネジメントを強化し、業務効率化を推進**
店長が従業員の業務内容を把握し、優先順位をつけ効率化を指導。
- **事務職の在宅型テレワークを試行(県のテレワーク導入促進事業に参加)**
薬剤師への拡大も計画中。



成果

- **総労働時間が減少、人件費削減**
- **従業員・家族の満足度が向上し、優秀な人材が定着**
- **就職希望者が増加**

株式会社 吉原精工（金属加工）



吉原博会長の言葉

まずは、やってみる! やってダメならやめれば良い。
休みを増やし、社員目線で改革を進めれば、
生産性が向上し、利益も上がる。

COMPANY PROFILE

代 表 者 吉原順二
所 在 地 神奈川県綾瀬市上土棚北4-11-5
従 業 員 7名(平成30年2月現在)
ホームページ <http://www.w-cut.com/>

制度導入

- 残業代を給与に組み込んだ後、残業ゼロ改革を実行
- 社員を昼間働くグループと夜間に働くグループに分け、残業ゼロの週休2日制に
- 社員全員が年3回、10日間の連続休暇を取得できるよう、有給休暇の取得日を調整



業務改善

- 古参社員のノウハウを共有し、マニュアル化
社員全員を「プロ」に育成。
- 作業を分担し、待機時間を削減
社員全員の上下関係を無くし、お互いに助け合う精神を醸成。
- 無駄な会議や朝礼はしない



成果

- 社員は自ら効率性を考えて作業を行うように
- 残業しないことで疲労感が少なく、ミスも減少
- 社員は家族サービスや趣味の時間が増え、
ワーク・ライフ・バランスを実現